

バレンタインデーにちなんだ商品が盛りだくさん！

「障害者のつくる品物フェア」が開催中です

7日、区役所では、区内の障害者施設でつくるネットワーク「すぎなみ仕事ねっと」による「障害者のつくる品物フェア」が開催されました。会場にはパンやクッキーなどのほか、ハート形のチョコレートなどバレンタインデーにちなんだ商品が販売され、会場は甘い香りに包まれました。

「すぎなみ仕事ねっと」とは、障害者施設利用者の工賃・給料アップを図ることを目的に、障害者の方が働く区内の施設や作業所で組織されたネットワークです。それぞれの施設では、日頃から魅力ある自主生産品の製作や販売に取り組んでいます。手工芸品が得意な施設やパンや菓子などの食品に力を入れるなどさまざまで、中にはファンがつくほどの商品もあります。商品は、すぎなみ仕事ねっとカタログから探せるほか、区役所1階ロビーでの日替わりのワゴン販売、年に3~4回区内の施設が一堂に集まり開催される「障害者のつくる品物フェア」でも購入することができます。

7日、区役所1階のロビーでは、2日間合わせて区内20施設が参加する「バレンタインフェア 2019 障害者のつくる品物フェア」が開催されました。会場では、クッキーやパンなどの品物フェア定番の商品に加え、バレンタインデーを意識して作ったというハート形のチョコレートやメッセージ入りサブレなどが販売され、会場をバレンタインの雰囲気染めました。数ある商品の中でも塩クランチチョコは特に人気があるようで、販売を担当していた施設利用者は「あっという間に完売してしまいました」と嬉しそうに話していました。

「バレンタインフェア 2019 障害者のつくる品物フェア」は、販売施設が入れ替わり、明日8日（金曜）まで開催されます。



【問い合わせ先】

保健福祉部障害者生活支援課：03-3312-2111（内線2274）
総務部広報課：03-3312-2111（代表）